
namco®
RAGE RACER™
Anyone can race, but only one can win. RAGE RACER.
PlayStation

何が僕たちをここまで熱くさせるのか

「誰よりも速く走る」

単純なはずのその行為の向こうに

僕らは果てしなく広がる何かを感じている

そしていま、

僕らは新たな扉を開けようとしているのだ……

For Japan Only

プレイヤー
1人

メモリーカード
1ブロック

特製コントローラ
SLPH 00001（(株)ナムコ）対応

SLPS 00600



基本操作

標準コントローラ（初期設定時）

コントローラの使い方は次のとおりです。また、このゲームでは標準コントローラのほか、別売のナムコ製アナログコントローラ「ネジコン」を使ってプレイすることもできます。



L1ボタン

シフトダウン（MT時）。

方向キー

ハンドル。メニュー等の選択。

スタートボタン

ゲームのスタートとポーズ。

R1ボタン

シフトアップ（MT時）。

△ボタン

レース中の視点切り換え。
メニュー等のキャンセル。

○ボタン

メニュー等の決定。

×ボタン

アクセル。
メニュー等の決定。

□ボタン

ブレーキ。
メニュー等のキャンセル。

ネジコン（初期設定時）

「ネジコン」を使ってプレイすると、左右のねじり操作によって、ハンドルの微妙な動きやダイナミックな切り返しなどを自由にコントロールすることができます。最速ラップをめざすあなたなら、ぜひ一度お試しください。

左右ねじり
ハンドル。

方向キー
上に押すとシフトダウン、下に押すとシフトアップ。メニュー等の選択。

スタートボタン
ゲームのスタートとポーズ。



Bボタン
レース中視点の切り換え。
メニュー等のキャンセル。

Aボタン
メニュー等の決定。

Ⅰボタン
アクセル。
メニュー等の決定。

Ⅱボタン
ブレーキ。
メニュー等のキャンセル。

モードの紹介

ディスクをセットするとタイトル画面が表示され、スタートボタンを押すとモードメニュー画面に切り換わります。方向キーでモードを選び、◎ボタンまたはスタートボタンで決定してください。



←タイトル画面



←メニュー画面

GRAND PRIX（グランプリ）

全5クラスを勝ち抜き、グランプリを制覇するメインモードです。レースで3位内に入賞すると賞金がもらえ、その賞金でマシンを改造したり、新しいマシンを買って、上のクラスをめざしてください。➡6P参照

TIME ATTACK（タイムアタック）

プレイヤーのマシンだけでコースを走り、ひたすら最速レコードをめざすモードです。ただし使えるコースや車種は、グランプリモードで選択可能になったものに限られます。

➡18P参照

SAVE&LOAD（セーブ&ロード）

ゲームデータのセーブとロードを行います。

➡5P参照

OPTION（オプション）

ボタンやボリュームなどの設定を変更したり、レース中の音楽を聴くことができるモードです。➡20P参照

SAVE&LOAD —セーブ&ロード

ゲームデータのセーブとロードを行います。ますメニューを方向キーで選び、◎ボタンで決定してください。続いてデータのファイルを選び、◎ボタンかスタートボタンで決定します。ファイルは最大3つ分まで保存可能です。



➡ファイルは3つまで保存できる。

save

ゲームのデータを保存します。

load

ゲームのデータを呼び出します。

exit

タイトル画面に戻ります。



GRAND PRIX―グランプリ(1)

全5クラスを勝ち抜き(1クラスは3～4レース)、グランプリを制覇するメインモードです。レースで3位内に入賞すると賞金がもらえます。その賞金でマシンを改造したり、新しいマシンを買ったりして、上のクラスをめざしてください。

基本ルール

1.決められた周回数を3位内でゴールするとクリアです。コースセレクト画面にクリアマークが表示されます。

2.3位内でフィニッシュラインを通過できなかったとき、または、タイムリミットが0になったときはリタイアです。リタイアするとチャンスが1回減り、チャンスが0になった状態でリタイアするとゲームオーバーです。

3.ゲームオーバーになったときは、そのクラスの最初からやり直しとなります。なお、すでに手に入れているマシンと獲得賞金はそのまま残ります。

4.全コースで3位内に入賞するとクラスが上がり、全クラスを制覇すればエンディングとなります。

5.スタートシグナルが青になる前にリタイアした場合、チャンス回数は減りません。



画面表示

レース中の画面にはドライバーの視点で見せる「ドライバーズビュー」とマシンの後方から見せる「ビハインドビュー」があり、レース中に△ボタンで切り換えることができます。

ランク
現在の順位。

タイムリミット
残り時間。0になる前にゴールできないとリタイアです。

タコメーター
エンジンの回転数。レッドゾーンがシフトアップの目安です。



バックミラー
後方を見ることができます。ビハインドビューにはありません。

レコード
これまでに記録された最速ラップタイム。

ラップタイム
1周ごとのラップタイム。

スピード
現在の速度。

シフト
ギアが何速に入っているかを表示します。

ポーズメニュー

レース中はスタートボタンでメニューを表示します。方向キーで選び、スタートボタンで決定してください。また、ポーズ中は△+L1ボタンでバックミラーを消すことができます。戻すときは△+R1ボタンです。

CANCEL ポーズを解除します。

RETIRE レースからリタイアします。チャンスが1回減りますが、スタート時のカウントダウン中なら、キャンセルしてもチャンスは減りません。

CHANCE 残りのチャンス回数を表します。



GRAND PRIX—グランプリ(2)

1: COURSE/S (コースセレクト)

方向キーを左右に入れるとコースが切り換わります。コースを選んだら方向キーの上下でメニューを選び、◎ボタンで決定してください。コースは全部で4種類あります(クラス1と2だけはそのうちの3種類)。コースの特徴については24～25ページを参照してください。



コースクリアマーク
1位/ゴールド
2位/シルバー
3位/ブロンズ

クラス
5段階あり上のクラスほど敵車が速くなります。

コース名
全長

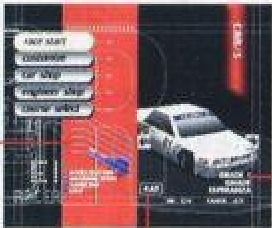
1～3位の賞金額

グランプリ名

car select……………コースを決定し、マシン選択の画面に進みます。
class ……………………今まで勝ち進んできたクラスに戻れます。ただしコースのクリア状態が初期設定に戻るので注意してください。
end grandprix ……レースを終了し、モードメニュー画面に戻ります。その際、いったんセーブ画面を呼び出し、データを保存することもできます。

2. CAR/S（カーセレクト）

車種を方向キーの左右で選びます。選んだら方向キーの上下でメニューの「race start」を選び、◎ボタンで決定してください。マシンは最初は1種類しかありませんが、レースの賞金を使ってショップで購入すれば、最大13種類まで集めることができます。性能はグレードによって示され（全5段階）、グレードが高いほど基本性能も高くなっています。また、メーカーによって、マシンの性能は大きく4つのタイプに分類されます（マシンについては22～23ページを参照してください）。



グレード

トランスミッション

「costomize」で設定できますが、中にはMTのみのマシンもあります。

性能グラフ

グラフが長いほど高性能です。詳しくは10～11ページで。

race start ………レースをスタートします。

customize ………マシンを設定するときに選びます。ギアやタイヤのほか、マシンのデザイン等を自由に変えられます。➡12～15P参照

car shop …………新しいマシンを買うことができます。➡16P参照

engineer shop …現在のマシンをチューンナップします。➡16P参照

course select …コースセレクトに戻ります。

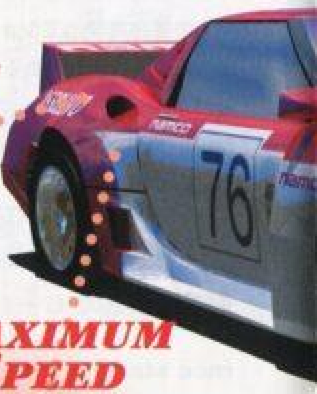
GRAND PRIX―グランプリ(3)

●メーカーによって大きく4つのタイプに分けられるマシンですが、もちろんグレードによってもその性能は大きく異なります。性能を詳しく知りたいときは、画面のデータで以下の項目をチェックして判断してください。



ACCELERATION
加速性

加速性能に優れたマシンは、アクセルを入れたときのスピードの上がり方、また、登り坂などを走るときに威力を発揮します。



MAXIMUM SPEED
最高速度

いうまでもなく最高速度の上限を表しています。長いストレートが多いコースでは、圧倒的に有利なレース展開が期待できるでしょう。

HANDLING

ハンドリング

ハンドリング性能の高いマシンは、コーナリングの際にハンドルを楽に切ることができます。コーナーが連続するコースでは重要な要素といえるでしょう。



GRIP

接地性

「costomize」の「tire」で設定したグリップを表しています。グリップの強いマシンは、安定してコーナーを曲がれますがドリフトには向いていません。弱いと安定感は落ちますが、ドリフトができやすくなります。

GRAND PRIX—グランプリ(4)

3. CUSTOMIZE(カスタマイズ)

カーセレクトのメニューで「customize」を選ぶと、マシンを自分の好みに設定することができます。メニューを方向キーで選び、◎ボタンで決定してください。

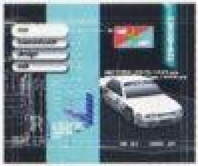


↑カスタマイズ画面

exit(イグジット)

カーセレクト画面に戻ります。

tire(タイヤ)



タイヤのグリップ(接地力)を5段階に変えることができます。グリップを強くするとより安定してコーナーを曲がれますが、ドリフトはできにくくなります。弱くするとコーナーでの安定感は落ちますが、ドリフト走行はできやすくなります。自分の走り方に合わせて選んでください。

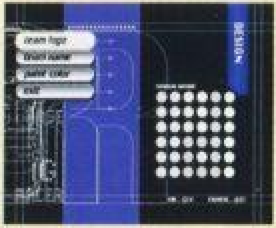
transmission(ミッション)



「AT」または「MT」のどちらかを選んでください。ATはギアチェンジの操作が必要ないオートマチック。MTは自分で操作するマニュアルタイプです。なお、マシンによってギア数が異なり(4速〜6速)、中にはMT専用車もあります。

design（デザイン）

マシンのデザインを変更できます。メニューを方向キーで選び、◎ボタンで決定してください。



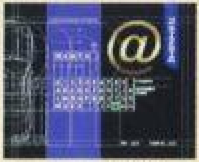
↑デザイン画面

team logo

自分だけのオリジナルチームロゴを作ることができます。詳しくは14～15Pをご覧ください。

team name

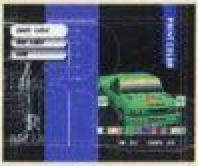
チーム名を決めます。方向キーで文字を選び、◎ボタンで入力してください。1つ前の文字を消すときは「BS」を選びます。決定は「ED」を選び、◎ボタンです。



↑好きなチーム名を登録しよう。

paint color

マシンの色を変更します。方向キーの上下で設定項目を、左右で色を選んでください。「body color」は車体の色、「line color」はストライプ部分の色で、どちらも18パターンずつあります。「exit」で前の画面に戻ります。



↑組み合わせはなんと18×18=324パターンもあるのだ。

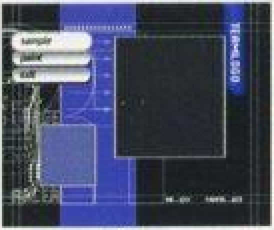
exit

カスタマイズメニュー画面に戻ります。

GRAND PRIX—グランプリ(5)

TEAM LOGO（チームロゴ）

カスタマイズのメニューで「team logo」を選ぶと、自分だけのオリジナルチームロゴを作ることができます（セーブは1つだけ可能です）。



↑チームロゴ画面

exit（イグジット）

カスタマイズ画面に戻ります。

sample

サンプルパターンを組み合わせてロゴを作ります。方向キーの上下で設定項目を、左右でグラフィックを選んでください。
「character」はキャラクター部分、「back ground」はバックグラウンド部分の絵になります。

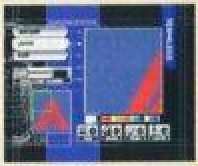




↑同じキャラクターでもバックグラウンドを変えただけで、ずいぶん違った雰囲気になるのだ。

paint

サンプルパターンの上からドット部分を描くことができます。



⬆操作は右の表のとおり。ぜひ自分だけのかっこいいオリジナルロゴを作ってほしい。

標準コントローラ	ネジコン	操作
方向キー	方向キー	カーソル移動（Lボタンを押しながらだと速く動かせます）。また、カーソルを端まで移動させると画面のスクロール。
◎ボタン	Aボタン	ドットを描きます。
△ボタン	Bボタン	ペンの大きさを3段階に変えることができます。
×ボタン	Ⅰボタン	ペンの色を選びます。一度押すとパレットにカーソルが移動するので、方向キーで選んでください。再度押すとペイントツールに戻ります。
◎ボタン	Ⅱボタン	ドットを消します。
スタートボタン	スタートボタン	デザインメニュー画面に戻ります。

GRAND PRIX―グランプリ（6）

4. CAR SHOP（カーショップ）

新しいマシンを購入します。まず方向キーの左右でマシンを選びます。選んだら方向キーの上下でカーソルを「buy」に合わせ、◎ボタンで決定してください。前の画面に戻るときは「exit」です。



現在の所持金　購入費

5. ENGINEER SHOP（エンジニアショップ）

持っているマシンをチューンナップします。方向キーの上下でカーソルを「tune-up」に合わせ、◎ボタンを押すと完了です。前の画面に戻るときは「exit」を選んでください。

なお、チューンナップ1回につき、マシンのグレードが1段階上がり、最高グレード5まで上げることができます（初めからグレード5の場合はできません）。また、グレード数はグランプリのクラス数に対応しており、チューンナップは今までにいったことのあるクラス+1のグレードまでしかできません。



現在の所持金　改造費

6. RACE START（レーススタート）

カーセレクト画面のメニューで「race start」を選ぶと、レーススタート画面が表示され、自動的にレース画面に切り換わります。このとき方向キーの左右でレース中のミュージックを選ぶことができます。



コース名

賞金

ミュージック名



本名

永瀬 麗子（ながせ れいこ）

生年月日

1975年2月14日

出身地

東京

身長/体重

165cm/48kg

B/W/H

85/58/86

足のサイズ

23cm

血液型

A型

特技

水泳・ギター

趣味

ドライブ・マリンスポーツ・スフレ作り

好きな食べ物

ミネストローネ・梨・ポテトチップス

好きなゲーム

パックマン・スマッシュコート

休日

スフレ作り・ショッピング・愛犬リッキー（ピレネー犬）の散歩

将来の夢

宇宙飛行士！

TIME ATTACK—タイムアタック

プレイヤーのマシンだけでコースを走り、最速レコードにチャレンジするモードです。ただし使えるコースや車種は、グランプリモードで選択可能になったものに限られます。なお、タイムアタックのセーブはタイトル画面に戻って行ってください。

注：タイムアタックモードではチェッカーをうける前にバックしたり、逆走で1周した場合は、ゲームオーバーになります。

画面表示

タイムアタックモードでプレイするときは、ランク表示の代わりに、セクションタイムとトータルレコードが表示されます。また、バックミラーは表示されません。

セクションタイム

コース内を一定区間に区切って計測したタイム。



トータルレコード

ポーズメニュー

レース中にスタートボタンを押すとポーズがかかり、メニューが表示されます。方向キーで選び、スタートボタンで決定してください。

CANCEL

ポーズを解除します。

RESTART

そのコースを最初から走りなおします。

EXIT

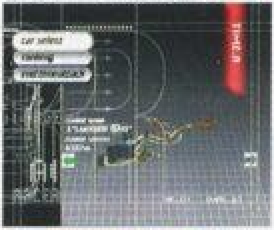
メニュー画面に戻ります。



タイムアタックの進め方

1. COURSE/S（コースセレクト）

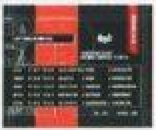
方向キーを左右に入れるとコースが切り換わります。コースを選んだら方向キーの上下でメニューを選び、◎ボタンで決定してください。コースは全部で3～4種類あります。



car select

コースを決定し、マシン選択の画面に進みます。

ranking



現在のコース別のラップタイムとトータルタイムのランキングを表示します。

end timeattack

タイムアタックを終了し、モードメニュー画面に戻ります。

2. CAR/S（カーセレクト）

車種を方向キーの左右で選びます。選んだら方向キーの上下でメニューの「RACE START」を選び、◎ボタンで決定してください。

現在持っているマシンの数



race start

レースをスタートします。

customize

マシンを設定するときに選びます。

➡12～13P参照

course select

コースセレクトに戻ります。

OPTION — オプション

ボタンやボリュームの設定を変更したり、レース中の音楽を聞くことができるモードです。メニューは方向キーで選び、◎ボタンで決定してください。



←オプションメニュー画面

TOROPHIES（トロフィーズ）

クラスのクリア成績を金・銀・銅のトロフィーで表示します。全コース1位なら金。2位が1つだけあれば銀。3位が1つ、または2位が2つあるときは銅になります。なお、クラス以上のグレードのマシンを使うとトロフィーは表示されません。



KEY CONFIGURATION（キーコンフィグ）

コントローラのボタン配置を設定します。あらかじめ設定された8タイプの中から選んでください。方向キーの左右で選び、◎ボタンで決定です。



ネジコン

ネジコンのボタン配置も8タイプあるので、同様に方向キーの左右で選んでください。また、ネジコンではスタートボタンを押すと「ねじり」の調整も行えます。



画面が切り換わったら、まず、ねじり部分をまっすぐにしてスタートボタンを押してください。次に「あそび」の量を方向キーの左右で選び、AボタンかIボタンで決定します。最後に「ねじり」の角度を方向キーの左右で選び、AボタンかIボタンを押せば完了です。

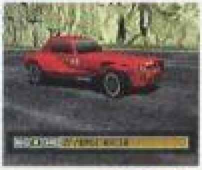
VOLUME BALANCE（ボリュームバランス）



ゲーム中のBGMとSE（効果音）のバランスを調整します。まず方向キーの上下で項目を選び、◎ボタンを押してください。次に方向キーの左右で調整し（左にいくほど小さくなります）、再度◎ボタンを押すと決定です。

また、OUTPUTでは音声出力の「ステレオ」と「モノラル」を切り換えます。

MUSIC PLAYER（ミュージックプレイヤー）



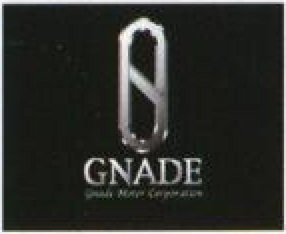
ゲーム中のBGMを聞くことができます。選曲するときはカーソルを<<か>>に合わせ、◎ボタンを押してください。オプションのメニュー画面に戻るときは□に合わせて◎ボタンです。

Adjust Screen（アジャストスクリーン）



方向キーで画面の位置を調整することができます。

メーカーの紹介



グナーデ　ドイツ

標準性能タイプ

狭い街並みやアウトバーン。ヨーロッパのあらゆる道路にマッチする万能車を、グナーデは追い求めてきた。加速性・最高速・ハンドリング、すべてにバランスのとれたマシンこそ、グナーデの誇りなのだ。





リザード　アメリカ

加速性重視タイプ

ストックカーレースといえば、直線を一気に駆け抜けるアメリカならではのカーレース。そのドライバーたちに最も信頼されているのがリザードだ。登り坂ではその爆発的な加速力がものをいうに違いない。



アージュ　フランス

旋回性重視タイプ

小粋なスポーツカーを作り続けるのがフランスのアージュ。腕が上がったのかと錯覚させるぐらいの旋回性が自慢だ。曲がりくねったワインディングロードを、アージュは軽やかに駆け抜ける。



アッソルート　イタリア

最高速重視タイプ

「車には２種類しかない、速い車と遅い車だ」。ラテンの熱い血が求めるのは常に世界最速の称号。最高速という車の最も基本的な魅力を、アッソルートが体験させてくれることだろう。



コースの紹介

コースは4種類あります。それぞれレイアウトが大きく異なっているので、コースに合わせたマシンを選んで走ることが必要になります。

ミシカルコースト
MythicalCoast

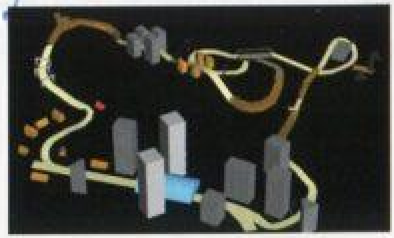
全長4641m



ギリシャの海岸通りをイメージさせる美しいコース。ストレートやコーナー、アップダウンがほどよく配置された標準的コースに仕上がっている。グナーデのような標準性能タイプのマシンがおすすめだ。

オーバーパスシティ
OverPassCity

全長6640m

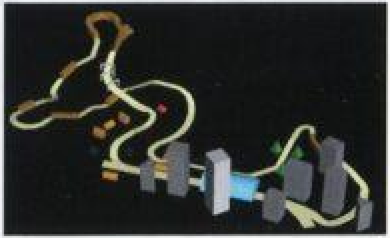


サンフランシスコといえば、アップダウンの多い街として有名だ。オーバーパスシティはそんなサンフランシスコの街並みをイメージする。もちろん坂に強い加速性重視タイプのマシンが有利といえるだろう。

Lakeside Gate

レイクサイドゲート

全長6237m

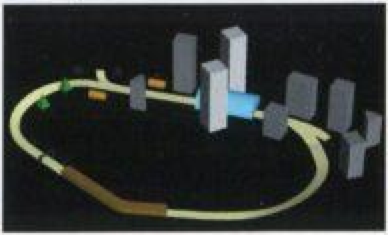


静寂に包まれた美しい湖畔の景観。しかしその穏やかな様子とは裏腹に、コースは中・高速コーナーが主体の屈指のテクニカルコースなのだ。旋回性を重視したアージュが、その真価を発揮するはず。

The Extreme Oval

ジ・エクストリームオーバル

全長3074m



ロングコーナーとストレートのみで構成されたハイスピードコースだ。シンプルにして大胆なそのレイアウトでは、半端なテクニックは通用しない。最高速重視タイプのマシンで思いきり突っ走ろう。

テクニカル・アドバイス（1）



「レイジレーサー」の基本テクニックを
いくつか紹介しましょう。
知らなくてもプレイに支障はありませんが、
マスターすればレコード更新はもちろん、
「レイジレーサー」の魅力を
最大限に引き出せることうけあいです。

ドリフト走行

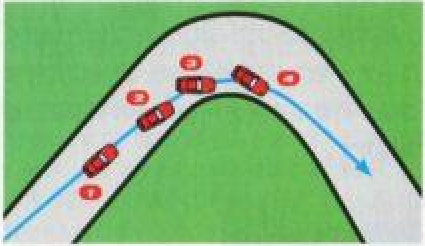
ドリフト走行は急コーナーをクリアするためのテクニックです。コーナリングのスピードそのものはグリップ走行（28P参照）よりも遅いのですが、ドリフトでないとスムーズに抜けられないコーナーも多くあるので、ぜひマスターしてください。ドリフトには右の2つの方法があります。



➡これがレイジの必須テクニック、ドリフトだ！

アクセルドリフト

コーナーが近づいたら（①）、コーナー手前でいったんアクセルボタンを離し、ハンドルを切った後で再びアクセルを入れると（②）、ドリフトになります（③）。ドリフト後はコーナーと反対方向にハンドルを切り、車体の向きが進行方向とほぼ一致したらハンドルをフリーの状態にして脱出しましょう（④）。



ブレーキドリフト

コーナーが近づいたら（①）、コーナー手前でハンドルを切りつつ、ブレーキボタンを一瞬だけ押します（このときアクセルボタンは離しておくこと）。その後でアクセルボタンを入れると（②）ドリフトになります（③）。スピードが遅い状態でもドリフトできるのが、ブレーキドリフトの特徴です。

テクニカル・アドバイス (2)

グリップ走行

ドリフトをせずにブレーキによる減速でコーナーをクリアするテクニックです。コーナーが近づいたら、アクセルを入れたままブレーキボタンも同時に押してください。コーナーをぬけながらブレーキを離すとグリップ走行になります。

基本的にはドリフトよりグリップの方が速くコーナーをクリアできるので、グリップ走行でクリアできるコーナーを見きわめることが重要です。



↑ドリフトの必要ないところはできるだけグリップ走行で!

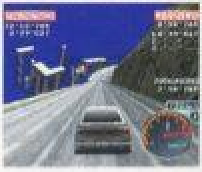
シフトチェンジ

エンジン回転数は常に高い位置にキープしておかないと、マシンはスムーズに加速しません。タコメーターとエンジン音でチェックし、シフトチェンジはこまめに行いましょう。またドリフトの直前では、的確なギアにシフトダウンすると、車体の揺れが少ないスムーズな加速を行えます。

基本的にMT車はパワーロスが少ない分、AT車より速く走れます。以上のことに注意し、ぜひMT車でプレイしてみてください。



←坂を登るときやドリフト時の抵抗によって回転数が下がったとき、また、敵車などに衝突して減速したときなどはすばやくシフトダウンで。



←回転数が上がりすぎ、針が振り切れているときはシフトアップ。

使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ "PlayStation" 専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の "PlayStation" にのみ対応しています。海外仕様の "PlayStation" では使用できません。●「解説書」および "PlayStation" 本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを "PlayStation" 本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後 "PlayStation" 本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation"本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。

RAGE RACER™
レイジレーサー

「遊び」をクリエイトする――――
株式会社ナムコ

●ゲーム内容等についてのお問い合わせは、下記まで

(株)ナムコ・ナムコット係
〒146 東京都大田区矢口2-1-21 ☎03(3756)7651

●故障のお問い合わせは、お買い求めのお店、もしくは下記まで

(株)ナムコ・東京サービスセンター
〒222 神奈川県横浜市港北区樽町2-1-60 ☎横浜045(542)8761

SLPS 00600